



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング「それでこそロータリー」
- ◆卓話 石川県奥能登総合事務所長 前田正彦氏
テーマ『奥能登総合事務所の役割と課題』

第2643回例会（1月16日）報告

司会 田谷昭宏 S A A 委員

- ◆開会点鐘 今井善弘副会長
- ◆ロータリーソング「我等の生業」
- ◆誕生日祝い（1月） 古川 豊副委員長
 - ・7日 古川 豊会員
 - ・25日 渡辺玉嬋会員
 - ・29日 町元和夫会員
- ◆会長の時間 今井善弘副会長



泉原会長の代わりに2回目の会長の時間をさせていただきます。宜しく願いいたします。先週の新年例会は沢山出席されて大いに盛り上がり楽しい新年会でした。親睦委員会の皆さんご苦労様でした。また、11日からの大雪で大変ご苦労されたと思います。除雪で体の節々が痛い方もおいでるのではないのでしょうか。今日は、新年を迎えて「ああ、また一つ年を取ったなあ」と思われた方が多いと思いますが、平均寿命と平均余命についてお話をさせていただきます。

昨年12月13日、厚生労働省が都道府県別の「平均寿命」「平均余命」を公表しました。「平均寿命」といっても、「実際に亡くなった時の年齢の平均」ではないことは、あまり知られていません。その年の死亡率がこのまま変わらないと仮定した上で、その年に生まれた子どもがその後何年生きるか推計したものが「平均寿命」です。なので今回発表されたのは「統計時の2015年に生まれた0歳の赤ちゃんが、今の死亡状況が変わらなければ、平均的に生きられるであろう」年齢です。

また、自分の年齢と平均寿命の差で、あと何年生きるかと計算するのも厳密に言うと正しくありません。例えば、今回の調査で石川県の男性の平均寿命は81.04歳ですが、40歳の人は82.10歳、65歳の人は84.53歳と、年齢が上がるにつれ、余命が伸びています。75歳まで生きた場合は、なんと87.05歳まで生きられます。当初の平均寿命の81.04歳からおよそ6.01年伸びています。ご高齢の会員はご安心下さい。

仙厓義梵（せんがいがいぼん）（1750～1837、88才没、江戸時代後期の臨済宗の禅僧）の名言を紹介して終わります。人生は70才より

七十才にてお迎えあるときは今留守と言え。

八十才にてお迎えあるときはまだまだ早いと言え。

九十才にてお迎えあるときはそう急がずともよいと言え。

百才にてお迎えあるときは時期を見てこちらからぼつぼつ行くと見え。

以上、人生まだまだです。元気よく頑張りましょう。

◆幹事報告

柴田 薫幹事

・金沢百万石RCより創立20周年記念事業、記念講演会のご案内が届いております。

4月21日（土）14:30～16:00 石川県立音楽堂邦楽ホール
講師：櫻井よしこ氏「今、私たちに出来ることは何か」
登録料2,000円。申し込みは2/14までに事務局まで。

・下期会費120,000円と55周年積立金10,000円の納入をよろしくお願い致します。

◆出席報告 古川 豊出席・ニコニコBOX副委員長

1月16日の暫定出席率：79.31%

（出席23名、欠席6名）

12月19日の確定出席率：100%

（出席21名、欠席9名、メーク加算9名）

◆ニコニコBOX報告

古川 豊副委員長

・徳野さん卓話宜しくお願いします。柴田 薫幹事
・キーちゃん、いつもの徳野節期待しているよ。

大西哲雄会員

・親睦委員のみなさん、新年例会ごくろうさまでした。

今井善弘会員

・新年会に皆様の御協力を得ながら無事に終えられました
・ありがとうございました。山瀬秋雄会員

・誕生日祝いをいただきました。ありがとうございます。

町元和夫会員、渡辺玉嬋会員

・今日はおみやげが出来ました。お誕生日祝のケーキ、
ありがとうございます。古川 豊会員

◆卓話 徳野喜一郎氏 テーマ『一枚の新聞から』

中小企業の後継者不足が問題になっています。私の家も今、息子が4代目を継いでおります。父が10歳の時に亡くなり、祖父も37年前に亡くなりまして創業は何年か分からなかったのですが、この問題を解決する資料が現れました。これが皆さんのお手元にある新聞です。祖父が発行人で、新聞の第10号から逆算すると、創業は昭和7年で86年目に入ったところ。この新聞は、町野町栗蔵の栗倉さんが蔵の掃除中、桶の下から出てきたものです。大変古いものでしたが、念のためコピーをとり本物は額に入れて保存しています。この記事を読んで頂くと当時の事がよく伺えます。85年前の生の声の文字として現われています。本当におもしろいです。政治、経済的な記事も載っております。こちらをご覧になって意欲的な時代の輪島を楽しんでください。

◆閉会点鐘

今井善弘副会長

【編集：保下信一会員】